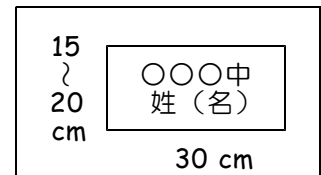


# 本大会運営規程（案）

## 【競技上の注意】

- (1) 大会は予選リーグ(第2ダブルスまで行う)及び決勝トーナメント(勝敗決定時終了)を行う。  
また、3位決定戦も行う。
  - ① 決勝トーナメントには予選リーグの1位のみ進出できる。  
但し、4チームでの予選リーグでは、1・2位まで決勝トーナメントに進出できる。
  - ② 予選リーグで勝敗が並んだ際は、以下の順で成績を決定する  
1)得失試合(マッチ)率 2)得失ゲーム率 3)得失点率 4)直接対決の結果 5)抽選
- (2) 2複1単とし、複1・単・複2の順で行う。ただし、進行状況に応じて並行試合を行う。
- (3) 同一選手が単と複を兼ねることはできない。
- (4) チーム編成は、1チーム選手5～7名・監督・コーチまたはマネージャーの9名までとする。  
なお、コーチは教職員または中体連登録の外部コーチとし、マネージャーは生徒とする。
- (5) 予選リーグは、すべて15点制(上限20点)3ゲームマッチ(2ゲーム先取)で行う。  
男子決勝トーナメント1回戦、女子決勝トーナメント2回戦までは、15点制(上限20点)で行う。  
その後、正式ルール21点制(上限30点)で行う。
- (6) 最初に試合に入るチームのオーダー提出は、1日目は監督会終了後、2日目は8:45とする。
- (7) 1日目の進行は男子は予選リーグと決勝トーナメント3回戦まで行う。女子は予選リーグのみ行う。但し、消化できない場合は最終コールを18:00頃とする。  
2日目は男女とも残り試合～決勝トーナメントの決勝まで行う。  
※2日目の男子は11:00以前にコールはしない。
- (8) 審判(主審・線審)は、予選リーグ、決勝トーナメントともに敗者とする(並行試合の場合は2コート分)。敗者はコートで待機する。(本部から主審用紙と試合球を届けます。)
- (9) 得点係は各対戦チームから1名ずつ出す。
- (10) 試合コール後、3分以内にコートに入らない場合は、棄権と見なすこともある。
- (11) コーチングシートを設けるので、チェンジエンスの際、監督、コーチまたはマネージャーも移動する。(他のベンチ入り選手は移動しない)
- (12) ゲーム中の監督、コーチのアドバイスをラリー中でなければ認める。但し、試合の遅延行為や選手が萎縮するようなアドバイスは行わない。(選手はアドバイス不可)
- (13) インターバルは15点制ゲームではゲーム間に2分以内、正式ルールでは11点で1分以内、ゲーム間に2分以内取ることができ。コートサイドには2名まで行くことができる。
- (14) 試合中の水分補給及び汗拭きは原則としてインターバル時のみ認める。水分補給にはスワイズボトル等(ペットボトル不可)を使用する。(緊急な場合は、主審の許可を得て、速やかな対処は認める。但し、休憩や試合の流れを変える等の遅延行為は認めない)
- (15) ユニフォームは、日本バドミントン協会審査合格品とする。但し、ハーフパンツは膝にかからないものとする。
- (16) 靴下はくるぶしの見えるものは禁止する。
- (17) ゼッケンは右図のような規格の布地に、黒または濃紺色の楷書で学校名、姓を明記する。上着の背面中央部に4ヶ所を留める。  
同姓の選手がいる場合は区別できるよう名前前の1文字を入れる。
- (18) 競技にふさわしくない行為及び服装等のものは、協議の上没収試合とすることもある。
  - ① プレーを故意に遅らせたり中断したりすることをしてはならない。  
○くつひもの結び直し ○眼鏡を拭く ○構えない ○サーブをなかなか打たない  
○汗拭きのために勝手にコートを出る 等
  - ② 見苦しい服装、無礼な態度や言動、耳障りな掛け声や叫び声などもしてはならない。
  - ③ 審判に対しての質問は認められるが、抗議はできない。質問できるのは団体戦においては当該選手および監督のみとする。※①～③の行為が度重なる場合は、警告の後フォルトをとる。改善が見られない時は失格となる場合もある。
  - ④ 上衣は下衣の中に入れること(ユニフォームの形状で上衣を中に入れられないものもあるが、あいさつの時やインターバル後は入れておくこと)。
  - ⑤ はちまき、ヘアバンド、リストバンド、サポーター、テーピングは認めるが、プレスレット、アンダーラップ、ネックレス等の装飾品(スポーツ用品等も含む)及び、マスコット等を身につけてのプレーは認めない。また、髪をとめるピンや髪を結ぶヘアゴム等は、黒や紺、茶系統とし、光に反射する物であってもならない。
- (19) 体育館施設上、コートラインはそのまま使用する。



## 【体育館使用上の注意】

- (1) 本体育館使用上の注意を厳守すること。
- (2) 事故防止及び試合進行をスムーズに行うため、フロアー及び通路、玄関ロビー、空コートでの練習は認めない。
- (3) 外に出るときは必ず外履きに履き替える。(体育館シューズで外に出ない)
- (4) 競技場内(応援席を含む)でのフラッシュを使った写真撮影を禁止する。
- (5) 昼食時間は設けないので、各自試合の進行をみながら取る。
- (6) ゴミは必ず持ち帰る。
- (7) 応援席での飲み物・食べ物の片付け、こぼしたものの拭き取りなどを徹底する。
- (8) 貴重品やラケット等は、各学校及び各自で管理を徹底する。

## 【その他】

- (1) 1日目の初回戦の審判を男子は、予選リーグ(2)～(13)の試合のないチームから12チーム(各3名)、女子は予選リーグ(1)～(18)の試合のないチームから18チーム(各3名)とする。
- (2) データ送信申込み以降による選手の変更や申込以外の選手の追加は認めない。
- (3) バドミントン協会への団体登録(各学校)及び個人登録(申込選手)を行ってください。